

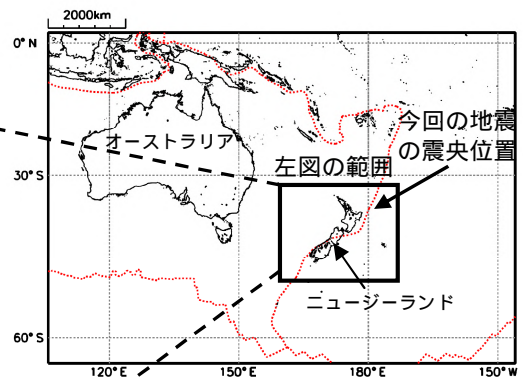
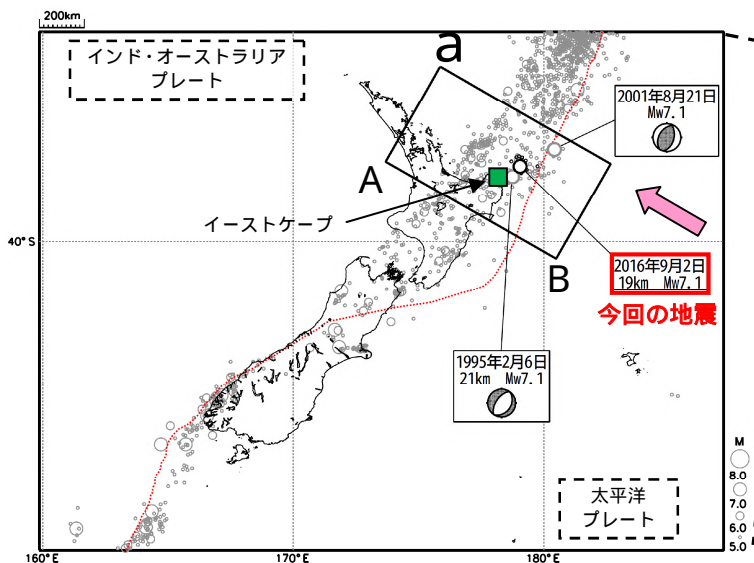
# 9月2日 ニュージーランド、北島東方沖の地震

2016年9月2日01時37分(日本時間、以下同じ)にニュージーランド、北島東方沖の深さ19kmでMw7.1の地震が発生した。この地震の発震機構(米国地質調査所、以下USGSによるCMT解)は、西北西-東南東方向に張力軸を持つ型であった。この地震は、インド・オーストラリアプレートに沈み込む太平洋プレート内で発生した。9月4日現在、被害は発生していない。

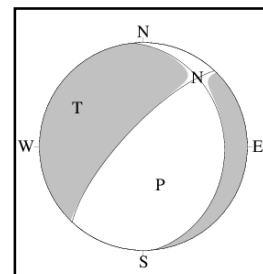
気象庁は、2日02時03分に遠地地震に関する情報第1号(日本国内向け、「この地震による津波の心配はありません。」)を、その後、太平洋津波警報センター(以下、PTWC)の震源要素の訂正及び津波観測を受けて、同日3時1分に遠地地震に関する情報第2号を発表した。今回の地震の震央付近のイーストケープ(ニュージーランド)では、0.21mの津波が観測された。

1960年以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近(領域b)では、M7を超える地震が2回発生しているが、いずれも被害は発生していない。1995年2月6日に発生したMw7.1の地震は、今回の地震と同様に太平洋プレート内で発生した地震である。

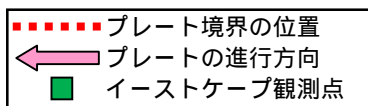
震央分布図  
(1960年1月1日~2016年9月4日、  
深さ0~400km、M 5.0)  
2016年9月の地震を濃く表示



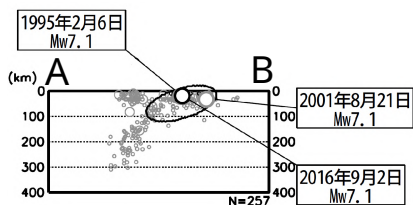
今回の地震のCMT解(気象庁による)



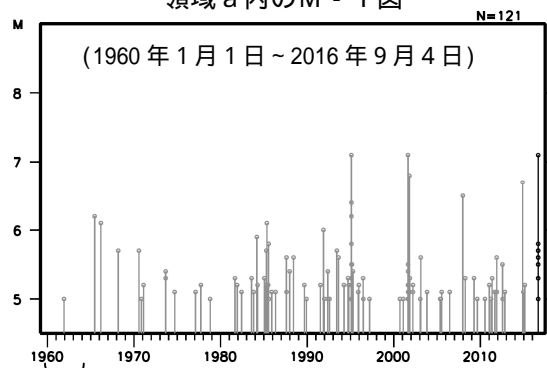
プレートの進行方向は、インド・オーストラリアプレートを固定した場合の相対的な方向である。



領域a内の断面図



領域a内のM - T図



(この期間は地震の検知能力が低い)

本資料中、今回の地震の発震機構とMwは気象庁による。1995年2月6日の地震と2001年8月21日の地震の発震機構及びMwは、GlobalCMTによる。震源要素とその他の地震のMwはUSGSによる。津波の観測値は、PTWCによる(9月4日現在)。プレート境界の位置と進行方向はBird(2003)\*より引用。

\*参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.